

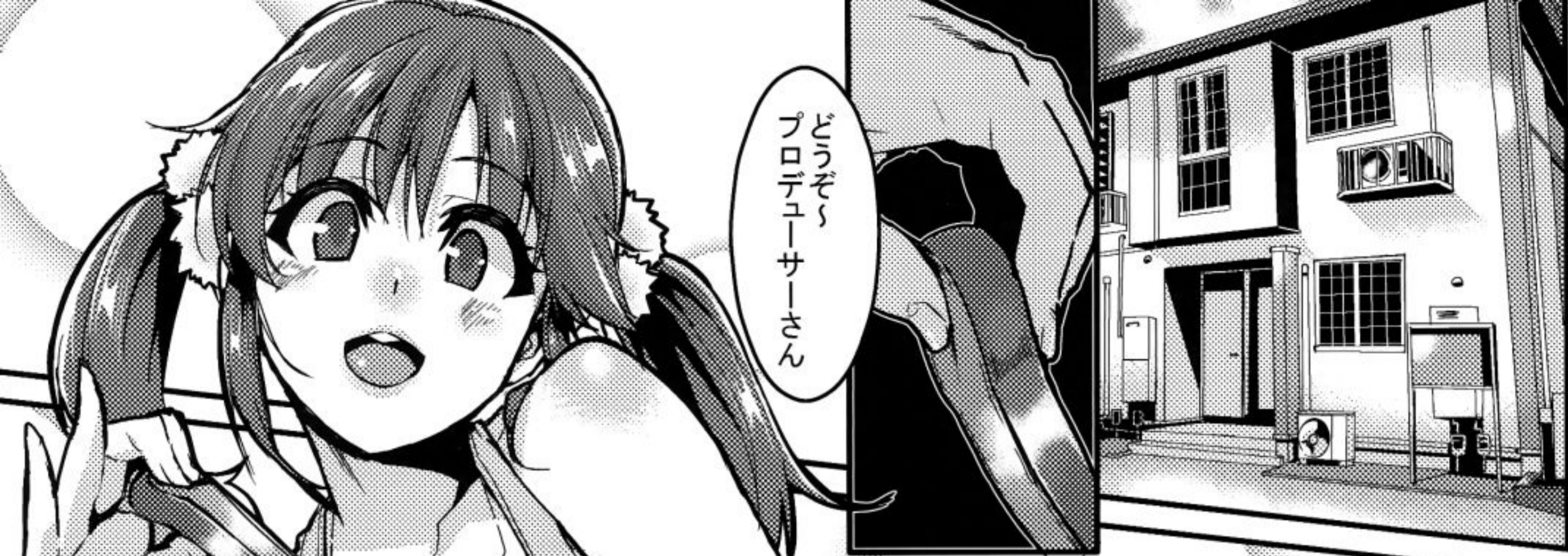
SWEETEN



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





どうぞ
プロデューサーさん

愛梨特性の
パウンドケーキ

ちゃーんと
味わってくださいね♡



…十時さん…

どうして…

どうして…

君は僕の大切な
担当アイドルなんだよ…？

だから

一週間前に日頃の御礼に
特製のケーキを御馳走すると

自宅に招いてくれたんだ...

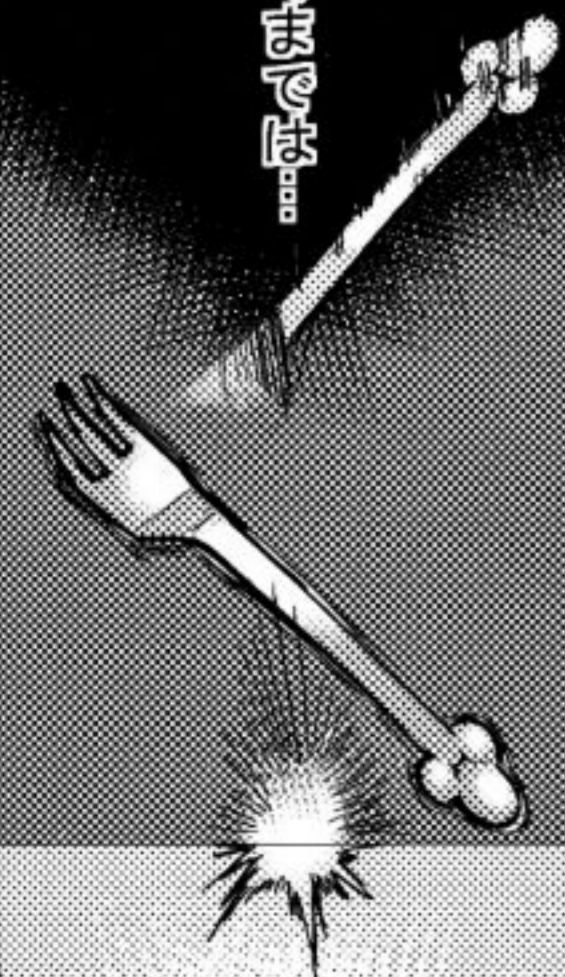
僕はただ嬉しくて...
個人の付き合いでアイドルの自宅に
上がるのは良くは無いらしいとは
分かっていましたが...

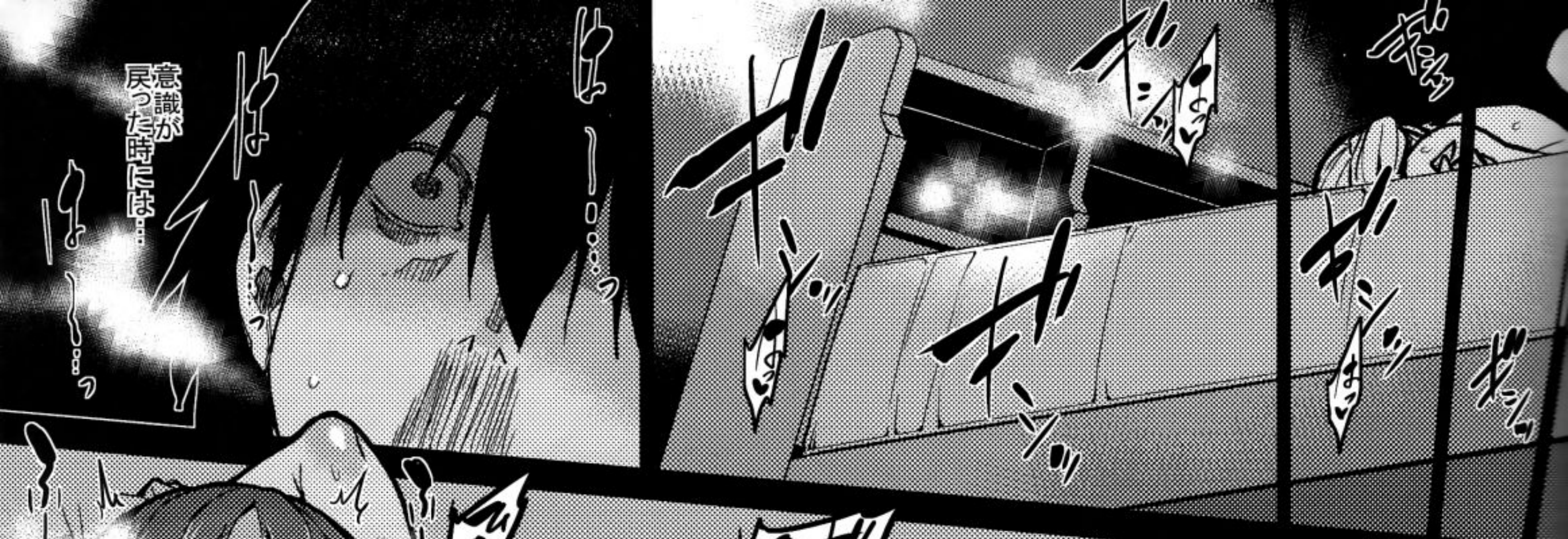
でも彼女の気持ちに
答えたいと思うし

僕自身が何もしなければ
問題は無い...

そう思っていました

意識が遠のくまでは...





意識が
戻った時には...



俺は十時を
犯していた...

いったいどれだけの時間
行為に及んでいたのか...

挿入した部分から
大量にあふれ出る精液



現実を受け入れ
られないまま

ただ痙攣する十時を
眺めていた...

特製…その中身は
一種の興奮剤らしい
彼女の大学で
流行っているらしく

簡単に手に
入るらしい…

そんな説明を
しながら

いつの間にか
撮っていた十時さんとの
ハメ撮り動画をネタに

この十時さんの特製を…

また…同じことを
させようとしていた…

安心してください
今回は意識が残る
ように調整して
あるんですよ

ん…ぐうつ
…なんで…なんだ…
十時さん君…んっ

こんな事をするような
人でじゃない…のに…
君は…っ

君はマイペースで…だけど
優しくて…そこに居るだけで
場が和む…そんな君に
ファンは…そして僕も…っ

その十時さんが
なんで…強制的に
僕を…!?

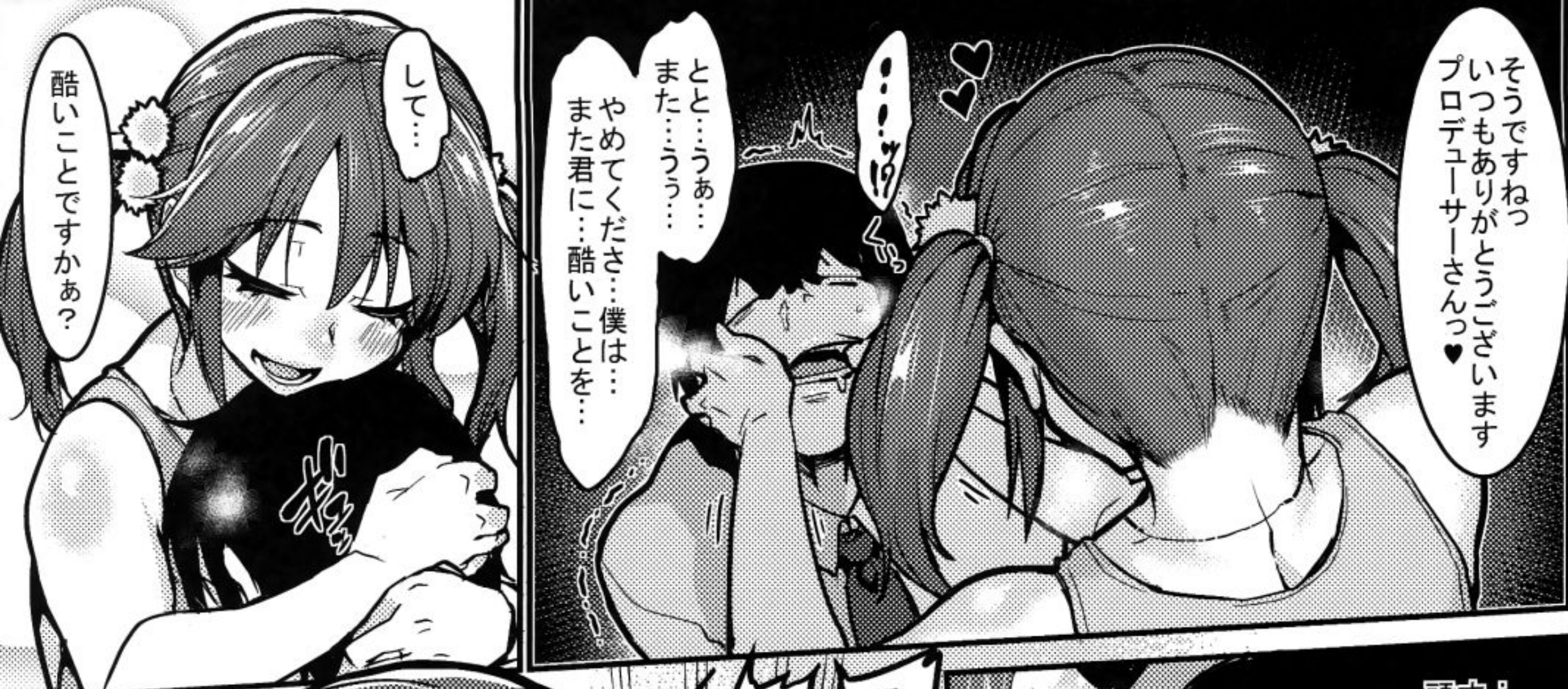
どうしてこんなこと
するんですか…
十時さん…っ

えー?

そんなの…
決まっていますっ

それは…
プロデューサーさんが
好きだからですよ♡

…っ!!
でも僕と君は…
アイドルと…



そうですねっ
いつもありがとうございます
プロデューサーさんっ♡

とと...うあ...
また...うう...
やめてくださ...僕は...
また君に...酷いことを...

して...

酷いことですかあ?



!!!いいにおいが!!!
する!!!柔らかくて!!!
頭がぼんやりと!!!

あ...

あ...

それはッ

「ううコトだよッ!!」



酷いことって
なんですか?

そ...



なんで...君は...
そんな嬉しそうに
笑ってるんだ...

僕は...こんなに
悩んで...苦しん
でるのに...!!



ごめ...ごめんよ
十時さん...ッ
あ...あああ!!

すっ吸いつかれる!
亀頭が取れちゃい
そうだよ...うあ...!!

そんなにチンコが
好きなのか…嬉しそうに…
嬉しそうに…ッ!

う…ああ…!!
出るっ十時さん!

うう…
口内に射精を…
全部吸い出されて…
射精が止まらない!!

…アイドルが
嘔吐なんて
ダメだよ…

折角飲ませてあげたのに…

あっ♡

ダメだよ…もどしちや…

僕がこんなに頑張ってるのに…

ほら

今度はこっちで…お尻上げて…

ゆび…が…お…しりに♡

温度は漏らさないようにしっかりと飲み込んでくださいよっ十時さん!!

はひい!!



ん...おお...
お腹...苦し...ッ

苦しい...んだね...
ごめんねごめんね!

奥子宮口をこんなに
強く突いたら...ふん!

ああ...君が苦しんで
いるのに僕は...ッ

分かってる
分かってるよ!!

辛いよね...

マンコに射精したくて
たまらないんだ...!!

腰が止まんない...!!

プロデュ...サー...
おチンチン...膨らんでっ
種付けしよう...
してますう...っ♡



ああ…すいません
十時さん…僕の指じゃ
奥…までは…届か…
なくて…っ！

ひゃん！
そんなコリコリ
されたら…また…
イッちやいますうっっ♡

これじゃあ
全部かき出せない…
あっそうです！

僕のチンコなら！
そうですこれなら
奥まで届きますよ！

んぐ…っ！
また…はっ入って…♡

おお…さつきより
キュウキュウして…
ヌルヌルだ…こんな
奥まで…精液が…っ

今すぐかき出すんで
安心して下さい！
安心ッ

してッ



…意識は…
あったのに…

ふ…ふ…ふ…

なんで…
止まらなかったんだ…
また…十時さんを…



本当に…僕が
これを…いや…
あれは僕だったのか？

分からない…
僕は…僕は…

次の日ー

はいっとうぞう

私のお手製
ショートケーキです♡

…っ
そんな…



召し上がってくださいっ
美味しくできましたと思いますよ♡

そんな…事務所で
なんて無理だよ…

さあ
どうぞ

…もう僕は
君とは…大切な
君を犯すなんて…

…あーん♡

えっあの…

大切なアイドルに
あーんしてもらえる
なんて幸せですね！♡

私を大切に思っ
てくれるのは
嬉しいですよ？

あぐ…っ

でも…私の
大切な時間を邪魔したら
ダメなんですっ

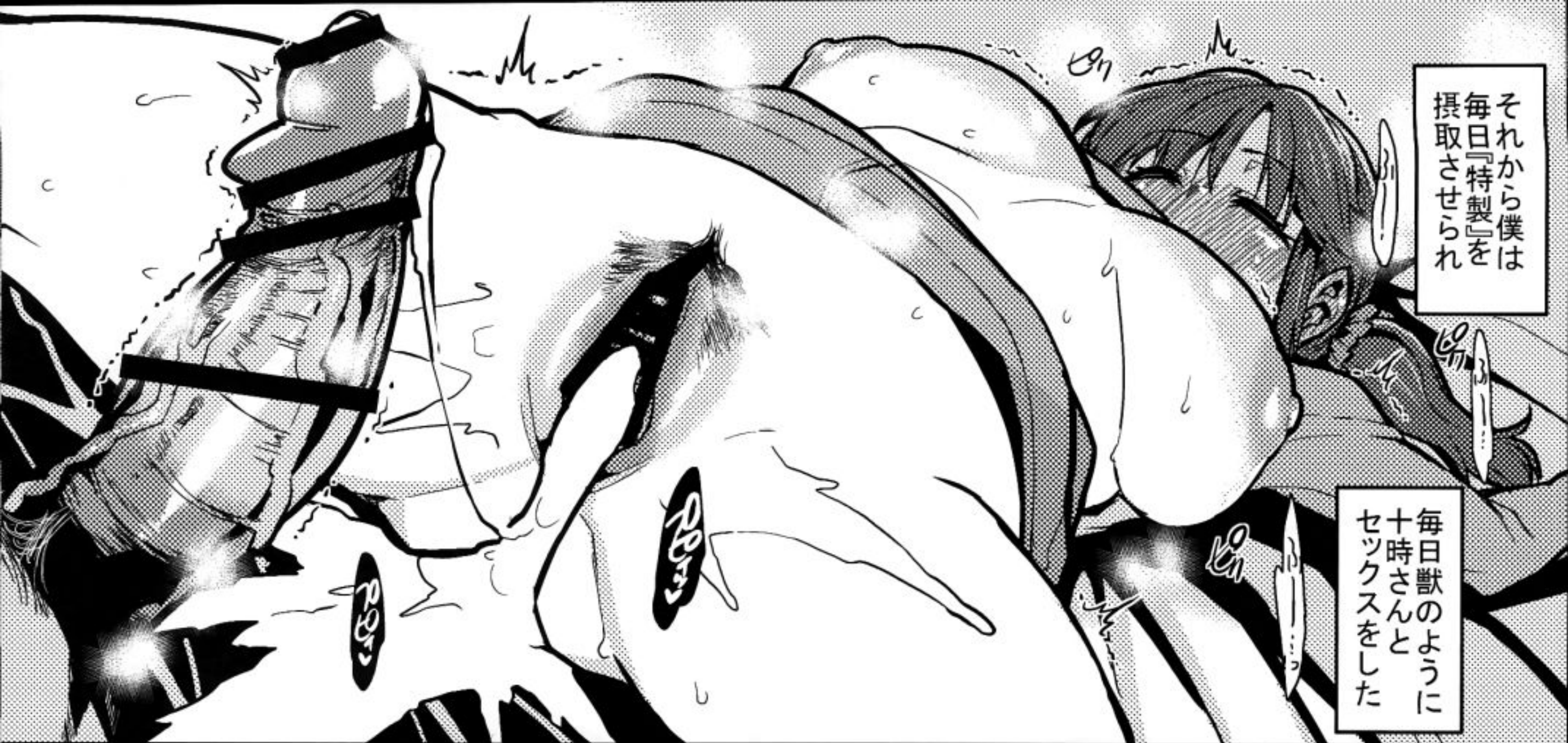
…また…
食べてしまった…

美味しかった
でしょうか？

…体が…熱い…
意識が…そんな…

同じことを
繰り返し…
うう…

…そうですね♡



それから僕は
毎日『特製』を
摂取させられ

毎日獣のように
十時さんと
セックスをした



僕の家でー



収録前の
控室ー

トイレの中ー
僕らはどこでだって
行為に及んだ



日に日に増える

『特製』

僕は抗えなく
なつていった…



こんなに
大切に思っ
ているのに

快楽に屈して
しまう…

十時さん…っ

んっ♡プロデューサー…っ
私…初めてぼアナル
セックスでおチンチンを
全部入っちゃいましたあ♡

すっすーい…！
入り口がしまるのに…ッ

仲は…ふわふわで…
僕のを包み込んで…！

もう…
駄目だ！

はっ…♡
でっ出てますっ

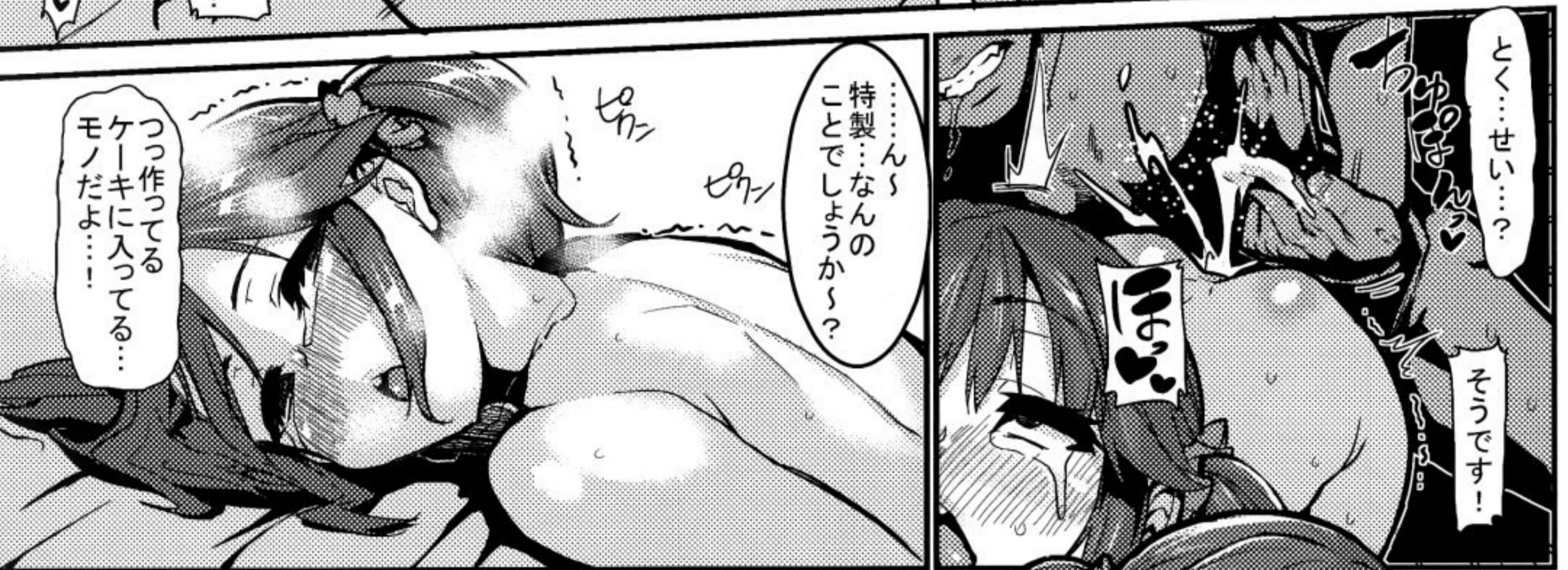
ああ…十時さんに
アイドルに…中出し…
きつ気持ちいい…ッ

お腹…熱い…
エッチなお汁で
満たされてます♡

ひゃんっ！
今抜いたら…っ

やああ…♡

こんな溢れるくらい…
射精して…はあ…はあ…っ



ウソなんかじゃ
ありませんよっ

あつても最初の
ケーキは『特製』
でしたねえ♥

それ以降は一度も
入れてませんよ

……ウソだ
ウソだウソだ！

ほんと

ウソだ!!

今だつて……
十時さん……
十時さん出る！

うっウソじゃなきゃ
君を犯してやりたい
なんて思わないはずだ！

そんな目で……
見て……ふ……うう？
すっ吸われて……!!



え…は…っ
料理？どうい…と…

心のお料理ですよ…

プロデューサーさんの
言う通りこんなこと
する人じゃありませんっ

分かってます
分かってますけど…

ただ…ですね

私の好みじゃ
ないんです…

もっと…獣みたいに
私をですね…ふふ♡

ダメだって分かって
いたんですけど…
止まらなかったんです

…この感覚…
ケーキを作っているときの
感覚と似てるんですよね

私が作ると思うと…
楽しくなっちゃって…

止まらなく
なっちゃいましたあ♡

…プロデューサーさん
だーい好きですよ♡

そんな…そんな…
君は…君は…
僕を弄んで…!

ひゃんっ♡
弄んでなんかあ…っ

ただ、
プロデューサーさんの
意志で…私を犯して
欲しかっただけです♡

あ…ぐう…っ
また締まって…!
また…!

だつてえ!
プロデューサーさんが
そんなHな…切なそうな
顔するから…あつあ…

はっ…ん…ふっ♡

ダメですよ
壊れちゃ…私が
作ったあまーい
ケーキなんです…

う…うう…つ
やめ…動かされたら
また出て…!!

おいしく
頂かせてくださいね♡

お腹いっぱい♡
お腹いっぱい♡

あ…ああ!

搾り取られてツ

十時さん…!!

あ…そうか…
お菓子作り…
みたいか…

そっいえば…

…ケーキを作るときの
彼女はまるで…
別人のようだって…
言ってたな…

えへへ…♡
いっっぱい出しちゃい
ましたねっ色々♡

おほっ♡

…美味しいケーキの
出来上がりですね♡

私食べるのも
好きなんですよ
ねっ
プロデューサーさん♡

ああ…
僕は…

おしきい

あとかき

お手に取っていただき
ありがとうございます！

デレステの1コマ劇場に
料理をするときは別人のようだ
というのを観たとき
浮かんでしまったのがこのときでした。
料理する(意味深)…とときん…いい！

Pちゃん
搾りたてですよ〜



連絡先

gsmlbt4@
yahoo.co.jp

印刷 金沢印刷様

発行 HBO 変態

発行日 十二月三十一日

Presented By
HBO

12歳未満の方は講読・観覧はご遠慮下さい